Copywrite
遊学社　長山　訓

Part-HA2119 ●対応関係（初級～上級）の公開問題

※かつての国家Ⅲ種で出題された問題です。
※問題文では，「正しいのはどれか」ではなく，「確実にいえるのはどれか」となっています。この表現の場合は，確定できない部分が存在することが多いのですが，絶対にそうとは限りません。事実，この問題では，すべてのマス目の○，×を確定することができます。

問題 HA-2119-1（HA-1121-2）

４種類の調度品（テーブル，飾り棚，鏡，絵画）がそれぞれ３組ずつある。これらの調度品すべてを，同じ部屋には同じ種類のものを置かないようにして，Ａ～Ｅの５部屋に置くことにした。ア～エのことがわかっているとき，確実にいえるのはどれか。

ア　Ａ，Ｂ，Ｃの３部屋にはいずれも２種類，ＤとＥの２部屋にはいずれも３種類の調度品を置いた。
イ　Ａの部屋とＣの部屋に置かれた調度品はまったく同じ種類である。
ウ　Ｄの部屋には，Ｂの部屋に置かれた２種類と同じ調度品に加えて，テーブルが置かれた。
エ　Ｂの部屋には，飾り棚は置かれなかった。

1. Ａの部屋には，テーブルと鏡が置かれた。
2. Ｄの部屋には，テーブル，飾り棚，鏡が置かれた。
3. Ｄの部屋には，テーブル，飾り棚，絵画が置かれた。
4. Ｅの部屋には，飾り棚，鏡，絵画が置かれた。
5. Ｅの部屋には，テーブル，鏡，絵画が置かれた。

Copywrite
遊学社　長山　訓

問題 HA2119-1（HA-1121-2）

● 問題文およびア～オの情報より，直接記入できる○ × を記入します。

① ウの「Ｄの部屋には，Ｂの部屋に置かれた２種類と同じものに加えて，テーブルが置かれた」より，テーブルは，Ｄには置かれ，Ｂには置かれなかったことがわかります。

表１	テ	棚	鏡	絵	計
Ａ					ア２
Ｂ	①×	エ×			ア２
Ｃ					ア２
Ｄ	ウ○				ア３
Ｅ					ア３
計	３	３	３	３	12

② Ｂの部屋に置かれた２種類は，鏡と絵画であることがわかります。

③ ウより，上記２種類（鏡と絵画）はＤの部屋にも置かれ，Ｄの部屋には，飾り棚は置かれなかったことがわかります。

表１	テ	棚	鏡	絵	計
Ａ					ア２
Ｂ	①×	エ×	②○	②○	ア２
Ｃ					ア２
Ｄ	ウ○	③×	③○	③○	ア３
Ｅ					ア３
計	３	３	３	３	12

④ Ａの部屋とＣの部屋は，まったく同じ２種類です。
調度品は計４種類ですから，ＡとＣは２部屋とも○の調度品と２部屋とも×が２種類ずつということになります。
ところで，すでに，鏡と絵画は，Ｂの部屋とＤの部屋に置かれたことが判明しており，これらは計３部屋に置かれていることから，Ｂ，Ｄ以外にあと１部屋だけです。
よって，Ａ，Ｃともに，鏡と絵画は×であり，テーブルと飾り棚が○となります。

⑤ Ｅの部屋は，テーブルが×，飾り棚，鏡，絵画が○とわかります。

「正解 4」となります。

表２	テ	棚	鏡	絵	計
Ａ	④○	④○	④×	④×	ア２
Ｂ	①×	エ×	②○	②○	ア２
Ｃ	④○	④○	④×	④×	ア２
Ｄ	ウ○	③×	③○	③○	ア３
Ｅ	⑤×	⑤○	⑤○	⑤○	ア３
計	３	３	３	３	12

３

Copywrite
遊学社　長山　訓

※東京都Ⅱ類（いわゆる中級）で出題された問題ですが，上級で出題される可能性も十分あります。一方，初級で出題される可能性は，小さいですがまったくないとは言えません。

問題 HA2119-2（HA-1121-3-3）

　Ａ～Ｅの５人が，テニスの試合の審判を行った。全部で５試合行われ，５試合とも２人ずつ，５人とも２試合ずつ担当した。その状況について，次のア～オのことがわかっているとき，第３試合に担当したのは誰と誰か。

　ア　ＡとＣは，第１試合，第５試合のいずれも担当しなかった。
　イ　Ｃだけが，２試合連続で担当した。
　ウ　Ｄは，第２試合を担当した。
　エ　Ｅは，第５試合を担当しなかった。
　オ　５試合とも，異なる組合せで担当した。

1.　ＡとＢ
2.　ＡとＣ
3.　ＢとＤ
4.　ＣとＥ
5.　ＤとＥ

Copywrite
遊学社　長山　訓

問題 HA2119-2（HA-1121-3-3）

● 問題文およびア～エの情報より，直接記入できる○ × を記入します。

① 第５試合を担当したのは，ＢとＤの２人で確定します。

表１	1	2	3	4	5	計
Ａ	ア×				ア×	2
Ｂ					①○	2
Ｃ	ア×				ア×	2
Ｄ		ウ○			①○	2
Ｅ					エ×	2
計	2	2	2	2	2	10

② オより，Ｂの第２試合は×で確定します。Ｂの第２試合が○のとき，第２試合と第５試合が同じ組合せ（ＢとＤ）になってしまうからです。

③ Ｄの第１，第３，第４試合は×で確定します。

表２	1	2	3	4	5	計
Ａ	ア×				ア×	2
Ｂ		②×			①○	2
Ｃ	ア×				ア×	2
Ｄ	③×	ウ○	③×	③×	①○	2
Ｅ					エ×	2
計	2	2	2	2	2	10

④ 第１試合を担当したのは,，ＢとＥの２人で確定します。

⑤ イより，Ｅは２試合連続ではないので，第２試合は × で確定します。

⑥ Ｂの第３，第４試合は×で確定します。

表３	1	2	3	4	5	計
Ａ	ア×				ア×	2
Ｂ	④○	②×	⑥×	⑥×	①○	2
Ｃ	ア×				ア×	2
Ｄ	③×	ウ○	③×	③×	①○	2
Ｅ	④○	⑤×			エ×	2
計	2	2	2	2	2	10

⑦ Ａは２試合連続ではないので，第２試合と第４試合が○，第３試合が×で確定します。

⑧ 第２試合の担当はＡとＤなので，Ｃの第２試合は × で確定し，Ｃは第３，第４試合は２連続の○で確定します。

表４	1	2	3	4	5	計
Ａ	ア×	⑦○	⑦×	⑦○	ア×	2
Ｂ	④○	②×	⑥×	⑥×	①○	2
Ｃ	ア×	⑧×	⑧○	⑧○	ア×	2
Ｄ	③×	ウ○	③×	③×	①○	2
Ｅ	④○	⑤×			エ×	2
計	2	2	2	2	2	10

⑨ Ｄの第３試合は○，第４試合は×で確定します。

「正解 4」となります。

Copywrite
遊学社　長山　訓

問題 HA2119-3（HA-2131-3）

　Ａ～Ｄの４人は生活習慣病を予防するために，ウォーキング，エアロビクス，サイクリング，ジョギング，水泳の５つの有酸素運動のうちから，それぞれ２種類以上を選んで，継続的に運動することにした。
　水泳を選んだのは３人，ウォーキング，サイクリング，ジョギングを選んだのは各２人ずつ，エアロビクスを選んだのは１人だけであった。さらに，次のア～オのことが分かっているとき，確実にいえるのはどれか。

　ア　ＡとＢ，ＢとＣは，それぞれ１種類だけ同じ運動を選んだ。
　イ　Ａ，Ｂ，Ｃの３人がそろって選択した運動はなかった。
　ウ　Ａは３種類の運動を選んだが，ジョギングは選んでいない。
　エ　ＢとＤが共通して選んだのはウォーキングだけであった。
　オ　Ｃはエアロビクスを選んでいない。

1.　Ｂは，水泳を選んだ。
2.　Ｂは，サイクリングを選ばなかった。
3.　Ｃは，ジョギングを選ばなかった。
4.　Ｄは，ジョギングを選んだ。
5.　ＣとＤは，１種類だけ同じ運動を選んだ。

Copywrite
遊学社　長山　訓

問題 HA2119-3（HA-2131-3）

表１	ウ	エ	サ	ジ	水	計
Ａ				ウ×		ウ３
Ｂ	エ○					２以上
Ｃ		オ×				２以上
Ｄ	エ○					２以上
計	２	１	２	２	３	10

① ウォーキングを選択したのは２人ですから，ＡとＣのウォーキングは×で確定します。
② Ａの選択は３種類ですから，Ａのエアロビクス，サイクリング，水泳は○で確定します。
③ エアロビクスを選択したのは１人だけですから，ＢとＤのエアロビクスは×で確定します。

表２	ウ	エ	サ	ジ	水	計
Ａ	①×	②○	②○	ウ×	②○	ウ３
Ｂ	エ○	③×				２以上
Ｃ	①×	オ×				２以上
Ｄ	エ○	③×				２以上
計	２	１	２	２	３	10

④ アの　「Ａ，Ｂともに○（イよりＣは×，エよりＤも ×）…ｉ」と
　　「Ｂ，Ｃともに○（イよりＡは×，エよりＤも ×）…ⅱ」は，
一方がサイクリング，他方がジョギングとなります（水泳は３人ですから，ｉでもⅱでもありません）。
サイクリングを見ると，すでにＡが○ですから，サイクリングがｉ，ジョギングがⅱで確定します。

表３	ウ	エ	サ	ジ	水	計
Ａ	①×	②○	②○	ウ×	②○	ウ３
Ｂ	エ○	③×	④○	⑤○		２以上
Ｃ	①×	オ×	④×	⑤○		２以上
Ｄ	エ○	③×	④×	⑤×		２以上
計	２	１	２	２	３	10

⑤ ３人が選択した水泳ですが，
イより，Ｄを除くＡ，Ｂ，Ｃの３人は不可です。
エより，Ｃを除くＡ，Ｂ，Ｄの３人も不可です。
　　ＢとＤの共通は，ウォーキングだけだからです。
よって，水泳を選択したのは，Ｂを除くＡ，Ｃ，Ｄの３人で確定します。

「正解 5」となります。

Copywrite
遊学社　長山　訓

問題 HA2119-4（HA-2133-3-1）

　ある学校の同学年にＡ～Ｆの６人の転校生があり，１組，２組，３組のいずれかの組に転入した。その状況についてア～カのことがわかっているとき，確実にいえるのはどれか。

ア　６人の児童の居住地区は，東町が１人，西町が２人，南町が３人である。

イ　Ｂの居住地区は西町であるが，Ｅのそれは東町ではなく，Ｆのそれは南町ではない。

ウ　西町居住の児童は異なる組に，また南町居住の児童は各組に１人ずつ転入した。

エ　６人のうち，ＣとＥを含む３人が男子である。

オ　西町居住と南町居住の児童のうち，それぞれ１人だけが男子である。

カ　２組にはＣだけ，３組にはＤとＥだけが転入した。

1. Ａは東町居住の女子で，１組に転入した。
2. Ｂは西町居住の男子で，１組に転入した。
3. Ｄは西町居住の女子で，３組に転入した。
4. Ｅは南町居住の男子で，３組に転入した。
5. Ｆは東町居住の男子で，１組に転入した。

Copywrite
遊学社　長山　訓

問題 HA2119-4（HA-2133-3-1）

選択肢より，Ｃ以外の誰かに関して，１人の居住地区，性別，組が判明すれば，その選択肢の正誤を確認できることがわかります。

① Ａ，Ｂ，Ｆの３人は，１組で確定します。
② 西町の女子は１人，南町の女子は２人で確定します。
③ 東町の女子は０人，男子は１人で確定します。
④ ウ（南町３人は各組１人ずつ）より，唯一２組のＣは南町で確定します。

表１	女	男	１	２	３	東	西	南	
Ａ			①○	カ×	カ×				
Ｂ			①○	カ×	カ×	イ×	イ○	イ×	
Ｃ	エ×	エ○	カ×	カ○	カ×	④×	④×	④○	
Ｄ			カ×	カ×	カ○				
Ｅ	エ×	エ○	カ×	カ×	カ○	イ×			
Ｆ			①○	カ×	カ×			イ×	
計	エ３	エ３				ア１	ア２	ア３	→ 計
						③０	②１	②２	→ 女
						③１	オ１	オ１	→ 男

⑤ ウ（西町居住の２人は異なる組）より，Ｂと同じ１組のＡとＦは西町ではないことがわかります。
⑥ Ｆの居住地区は東町で確定し，東町の１人は男子ですから，Ｆは男子で確定し，この時点で肢５が正しいとわかります。

「正解５」となります。

表２	女	男	１	２	３	東	西	南	
Ａ			○	×	×		⑤×		
Ｂ			○	×	×	×	○	×	
Ｃ	×	○	×	○	×	×	×	○	
Ｄ			×	×	○				
Ｅ	×	○	×	×	○	×			
Ｆ	⑥×	⑥○	○	×	×	⑥○	⑤×	×	
計	３	３				１	２	３	→ 計
						０	１	２	→ 女
						１	１	１	→ 男

以下，本試験では不要ですが，
⑦ Ａ，Ｃ，Ｄの東町は×で確定し，Ａ，Ｂ，Ｄの３人は女子で確定します。
⑧ Ａの居住地区は南町で確定します。
⑨ 西町は男女１人ずつで，そのうち１人のＢは女子ですから，もう１人は男子のＥで確定します。
⑩ Ｄの居住地区は南町で確定します。

表３	女	男	１	２	３	東	西	南	
Ａ	⑦○	⑦×	○	×	×	⑦×	×	⑧○	
Ｂ	⑦○	⑦×	○	×	×	×	○	×	
Ｃ	×	○	×	○	×	⑦×	×	○	
Ｄ	⑦○	⑦×	×	×	○	⑦×	⑩×	⑩○	
Ｅ	×	○	×	×	○	×	⑨○	⑨×	
Ｆ	×	○	○	×	×	○	×	×	
計	３	３				１	２	３	→ 計
						０	１	２	→ 女
						１	１	１	→ 男

Copywrite
遊学社　長山　訓

※「△△と□□を選んだ」というのと，「△△と□□の２種類のみを選んだ」というのでは，意味が異なります。
※この問題の「ア）Ａは，いちご及びバナナを選んだ」の情報からは，Ａが選んだのがこの２種類のみなのか，それともこの２種類を含む３種類以上なのか，即座に判断することはできません。

問題 HA-2119-5（HA-2134-3）

Ａ～Ｅの５人に，いちご，すいか，バナナ，みかん，及びりんごの５種類の農産物のうち，好きなものを１種類以上，それぞれ選んでもらったところ，次のア～カの通りであった。

ア　Ａは，いちご及びバナナを選んだ。
イ　Ｂは，みかん及びりんごを含む３種類のみを選び，Ｃは，すいかを含む２種類のみを選んだ。
ウ　Ｄは，すいかとりんごの両方を選ばず，Ｅは，みかんを選ばなかった。
エ　いちご，すいか，バナナ，みかん，りんごを選んだ人数はそれぞれ４人，３人，３人，２人，３人であった。
オ　いちごを選ばなかった者の全員が，みかんを選び，りんごを選んだ者の全員が，いちごも選んだ。
カ　バナナを選んだ者の全員が，みかんを選ばなかった。

1. Ａは，すいかを選ばなかった。
2. Ｂは，バナナを選んだ。
3. Ｃは，いちごを選んだ。
4. Ｄは，みかんを選ばなかった。
5. Ｅは，りんごを選ばなかった。

Copywrite
遊学社　長山　訓

問題 HA-2119-5（HA-2134-3）

次の３つの命題が成立しています。

オより，　$\overline{い}$ → み ≡ $\overline{み}$ → い … ⅰ　「いちご，みかんとも×」はなし

オより，　り → い ≡ $\overline{い}$ → $\overline{り}$ … ⅱ　「りんご〇で，いちご×」はなし

カより，　バ → $\overline{み}$ ≡ み → $\overline{バ}$ … ⅲ　「バナナ，みかんとも〇」はなし

● まずはじめに，ア～オの条件，および命題ⅰ～ⅲより，下記の表１を得ることができます。

表１	い	す	バ	み	り	
A	ア〇		ア〇	ⅲ×		
B	ⅱ〇		ⅲ×	イ〇	イ〇	3
C		イ〇				2
D		ウ×			ウ×	
E	ⅰ〇			ウ×		
	エ４	エ３	エ３	エ２	エ３	15

① 表１の時点で，Ｂには３個の〇が入っていますから，Ｂのすいかは × で確定します（表２）。

② 上記①より，すいかの×が２人となりますから，ＡとＥのすいかは〇で確定します（表２）。

表２	い	す	バ	み	り	
A	ア〇	②〇	ア〇	ⅲ×		
B	ⅱ〇	①×	ⅲ×	イ〇	イ〇	3
C		イ〇				2
D		ウ×			ウ×	
E	ⅰ〇	②〇		ウ×		
	エ４	エ３	エ３	エ２	エ３	15

③ Ｃは計２種類のみなので，〇はあと１つだけです。ⅰより，「いちご，みかんともに×」は不可ですから，あと１つの〇はいちごかみかんのいずれか一方です。よって，Ｃのバナナとりんごは × で確定します。

④ バナナは３人，りんごも３人ですから，ＤとＥのバナナは〇，ＡとＥのりんごは〇で確定します（表３）。

表３	い	す	バ	み	り	
A	ア〇	②〇	ア〇	ⅲ×	④〇	4
B	ⅱ〇	①×	ⅲ×	イ〇	イ〇	3
C		イ〇	③×		③×	2
D		ウ×	④〇		ウ×	
E	ⅰ〇	②〇	④〇	ウ×	④〇	4
	エ４	エ３	エ３	エ２	エ３	15

⑤ Ａ，Ｅともに計４種類で確定し，５人全員で延べ 15 種類ですから，Ｄは計２種類で確定します。

⑥ ⅲより，バナナが〇のＤは，いちごは×で確定します（表４）。

⑦ Ｄは計２種類ですから，Ｄのみかんは〇で確定します（表４）。

⑧ Ｃのいちごは〇，みかんは×で確定します（表４）。

「正解 3」となります。

表４	い	す	バ	み	り	
A	ア〇	②〇	ア〇	ⅲ×	④〇	4
B	ⅱ〇	①×	ⅲ×	イ〇	イ〇	3
C		イ〇	③×		③×	2
D	⑥×	ウ×	④〇	⑦〇	ウ×	⑤2
E	ⅰ〇	②〇	④〇	ウ×	④〇	4
	エ４	エ３	エ３	エ２	エ３	15

※内面的な意味合いでは，自分との出会い，自分探し，自分発見，といった表現があります。でも，路上を歩いていて，自分とばったり出会うなんてことはあり得ません。
※ですから，例えば「Ａは昨夜，教師と出会った」という情報と，「この問題において，教師は１人だけ」という情報があれば，そこから得られる結論は，「Ａは教師ではない」ということです。
※なお，下記の問題では，一緒に散歩している飼い主と飼い犬が計４組登場しますが，一緒に散歩しているのですから，飼い主と飼い犬が出会うこともありえません。ですから，「Ａはタローと出会った」とすれば，「Ａの犬はタローではない」ということになります。

問題 HA-2119-6（HA-2135-1）

Ａ～Ｄの４人は，それぞれ犬を１匹ずつ飼っており，犬の名前はタロー，ジロー，リリー，ミッチである（ただし，順不同）。ある日の朝，４人は各自の犬を連れて散歩に出かけたが，そのときの状況は以下のようである。

ア　Ａは，タローと出会った後，しばらくしてＣと出会った。

イ　Ｂは，ジローと出会った後，しばらくしてＤと出会った。

ウ　Ｃは，ジローと出会った後，しばらくしてミッチと出会った。

エ　Ｄは，Ａとは出会わなかった。

以上のことから判断して，正しくいえるの次のうちどれか。ただし，一度出会った人および犬とは，その日のうちには再会しなかったものとする。

1. Ａの飼い犬は，リリーである。
2. Ｂの飼い犬は，タローである。
3. Ｃの飼い犬は，ミッチである。
4. Ｄの飼い犬は，タローである。
5. Ｄの飼い犬は，ジローである。

Copywrite
遊学社　長山　訓

問題 HA-2119-6（HA-2135-1）

重要な情報（一度出会った人および犬とは,その日のうちには再会しなかった）が選択肢のすぐ上にあります。要注意です。

「ア）Ａはタローと出会った…」という情報をもとに，Ａとタローがクロスするマス目に〇を記入する方が見受けられますが，それは不適切です。
この問題で求められているのは，飼い主と飼い犬の組合せです。
一緒に散歩している飼い主と飼い犬が出会うことはあり得ませんから，Ａの犬はタローではなく，Ａとタローがクロスするマス目は × となります。

表１	タロ	ジロ	リリ	ミチ
Ａ	ア前×			
Ｂ		イ前×		
Ｃ		ウ　×		ウ　×
Ｄ				

※前は前半，後は後半。

① Ｃの飼い犬は，タローではないことが確定します。Ｃの犬がタローとすると，Ａは，Ｃ＆タローと２回出会ったことになり，「再会はなし」という条件に反します。

ア）　Ａは，タローと出会った後，　Ｃ　と出会った。
　　Ｃ　　タロー

② Ｄの飼い犬は，ジローではないことが確定します。Ｄの犬がジローとすると，Ｂは，Ｄ＆ジローと２回出会ったことになるからです。

イ）　Ｂは，ジローと出会った後，　Ｄ　と出会った。
　　Ｄ　　ジロー

表２	タロ	ジロ	リリ	ミチ
Ａ	×			
Ｂ		×		
Ｃ	①ア後×	×		×
Ｄ		②イ後×		

③ Ｃの飼い犬は，タロー，ジロー，ミッチのいずれでもないので，リリーで確定します。

④ ジローの飼い主はＢ，Ｃ，Ｄのいずれでもないので，Ａで確定します。

表３	タロ	ジロ	リリ	ミチ
Ａ	×	④〇	③×	④ ×
Ｂ		×	③×	
Ｃ	×	×	③〇	×
Ｄ		×	③×	

⑤ まだ，エの情報が未活用ですが，エだけでは何も確定できませんので，ＤまたはＡが登場する他の情報とのリンクを考えます。

エ　　Ｄは，Ａとは出会わなかった。　　得られる結論 ⅰ
イ　　Ｄは，Ｂと出会った。　　…　ＡとＢは一緒ではない

エ　　Ｄは，Ａとは出会わなかった。　　得られる結論 ⅱ
ア　　Ｃは，Ａと出会った。　　…　ＣとＤは一緒ではない

エ　　Ｄは，Ａとは出会わなかった。　　得られる結論 ⅲ
ア　タローは，Ａと出会った。　　…　Ｄとタローは一緒ではない

ⅰ，ⅱは無意味です。ⅲより，Ｄの飼い犬はタローではないことになり，Ｄの飼い犬はミッチ，Ｂの飼い犬がタローで確定します。

「正解 2」となります。

Copywrite
遊学社　長山　訓

※人名（例えばＡ～Ｅ）と，その人々の選択物の２要素の対応関係の問題は，ほとんどすべてが「〇か×」を記入していくアプローチでＯＫです。
※ところが，要素が３つあると，〇×記入のアプローチではうまく処理することができない問題が多いです。これから２問は，その代表的なパターンの１つで，次の３要素で構成されます。

要素①　曜　日（月～金）
要素②　時間帯（朝，昼，夜）
要素③　名　称（Ａ～Ｅ）

問題 HA-2119-7（HA-2136-4-1）

Ａ～Ｅの５種類のキャンディがそれぞれ３個ずつある。これらを月曜日から金曜日までの５日間，朝，昼，夜に１個ずつ食べることにした。その実行結果についてア～エのことがわかっているとき，確実にいえるものはどれか。
ただし，同じ日に食べる３個は，必ず異なる３種類を１個ずつとする。

ア　ＡとＢはいずれも３日連続で食べた。
イ　ＢとＤを同じ日に食べたのは２日だけだった。
ウ　Ｃは１日置きに食べた。
エ　ＣとＥを同じ日に食べたのは２日だけだった。

1.　月曜日に食べた３個のうち２個は，ＡとＥである。
2.　月曜日に食べた３個のうち２個は，ＤとＥである。
3.　火曜日に食べた３個のうち２個は，ＡとＤである。
4.　木曜日に食べた３個のうち２個は，ＢとＤである。
5.　金曜日に食べた３個のうち２個は，ＡとＥである。

Copywrite
遊学社　長山　訓

問題 HA-2119-7（HA-2136-4-1）

大きく分けると,「when」「what」の２要素ですが,「when」は曜日（月～金）と時間帯（朝, 昼, 夜）の２つの組合せですから, 計３つの要素が存在します。
ところが, ア～エの情報では, 時間帯に関する情報が何一つ示されていないため, 時間帯を考えようがありません。でも, 困ることは何もありません。なぜなら, 選択肢を見ても, 時間帯はまったく問われていないからです。
このため, 事実上は２要素ですから, 表１だけでＯＫですが, 表１, 表２の２本立てで展開してみます。

● まずはじめに, ウよりＣを食べたのは月, 水, 金とわかります。
① アより, Ａ, Ｂとも３日連続ですから,「月, 火, 水」,「火, 水, 木」,「水, 木, 金」の３case のいずれかです。３つのうちのどれなのかをすぐには判断できませんが, 必ず水曜日を含みます。よって, Ａ, Ｂとも水曜日に食べていることがわかります。また, １日３個ですから, Ｄ, Ｅとも水曜日には食べていないことがわかります。
② エの「ＣとＥを同じ日に食べた２日」は, 月と金で確定します。

表 1-1

	月	火	水	木	金	
Ａ			①〇			３
Ｂ			①〇			３
Ｃ	〇	×	〇	×	〇	３
Ｄ			① ×			３
Ｅ	②〇		① ×		②〇	３
	３	３	３	３	３	15

表 2-1

月	火	水	木	金
Ｃ		Ｃ		Ｃ
②Ｅ		①Ａ		②Ｅ
		①Ｂ		

③ Ｂの３連続は「火, 水, 木」で確定します。それ以外の３連続では, イの「ＢとＤを同じ日に食べた２日」をつくれないからです。
④ ＢとＤを同じ日に食べたのは, 火と木で確定します。

「正解 4」となります。

表 1-2

	月	火	水	木	金	
Ａ			①〇			３
Ｂ	③ ×	③〇	①〇	③〇	③ ×	３
Ｃ	〇	×	〇	×	〇	３
Ｄ		④〇	① ×	④〇		３
Ｅ	②〇		① ×		②〇	３
	３	３	３	３	３	15

表 2-2

月	火	水	木	金
Ｃ		Ｃ		Ｃ
②Ｅ	④Ｄ	①Ａ	④Ｄ	②Ｅ
	③Ｂ	①Ｂ	③Ｂ	

⑤ 「正解 4」と判明しましたので, これから先は不要ですが, Ａの３連続は,「月, 火, 水」または「水, 木, 金」となります。「火, 水, 木」にすると, 月または金のいずれか一方でＥを２個食べることになってしまうからです。

表 2-3-1（case1）

月	火	水	木	金
Ｃ	Ｄ	Ｃ	Ｄ	Ｃ
Ｅ	Ｂ	Ｂ	Ｂ	Ｅ
⑤Ａ	⑤Ａ	⑤Ａ	⑥Ｅ	⑥Ｄ

表 2-3-2（case2）

月	火	水	木	金
Ｃ	Ｄ	Ｃ	Ｄ	Ｃ
Ｅ	Ｂ	Ｂ	Ｂ	Ｅ
⑥Ｄ	⑥Ｅ	⑤Ａ	⑤Ａ	⑤Ａ

判断推理の問題の多くは,「確実にいえるのはどれか」という問いになっています。ですから, 正解は, 可能性のあるすべての case に共通の部分の中に存在します。ですから, 上記 case1 なのか, それとも case2 なのかの絞り込みは無意味です（というか, 絞り込めません）。

Copywrite
遊学社　長山　訓

問題 HA2119-8（HA-2136-4-2）

　ある個別指導塾では夏休み中のある１週間（月曜日～土曜日），Ａ～Ｆの６人の生徒が指導を受けることとなった。指導は，朝，昼，夜の３つの時間帯に分け，それぞれ１人ずつを対象として行われ，その結果について，ア～カのことがわかっている。

ア　　６人とも，それぞれ同一の時間帯を選択して３日ずつ指導を受け，そのうち少なくとも２日は連続した日であった。
イ　　Ａは土曜日に指導を受けた。
ウ　　ＡとＢは同じ時間帯を選択した。
エ　　Ｃは火曜日の朝に指導を受けた。
オ　　Ｄは水曜日から３日連続して指導を受けたが，Ｅとは一度も同じ日にならなかった。
カ　　Ｆは木曜日の昼に受け持ち，またＢと１日だけ同じ日があった。

　このとき，次のうち確実にいえるのはどれか。

1.　Ａは木曜日の夜，指導を受けた。
2.　Ｂは火曜日の夜，指導を受けた。
3.　Ｃは水曜日の朝，指導を受けた。
4.　Ｅは土曜日の朝，指導を受けた。
5.　Ｆは月曜日の昼，指導を受けた。

Copywrite
遊学社　長山　訓

問題 HA-2119-8（2136-4-2）

この問題では,ア～カの情報の中に時間帯に関するものがあります。しかも,すべての選択肢の中に時間帯が含まれていますから，2-1 のように，時間帯は無視することはできません。

しかし，ア～カの中に含まれる時間帯の情報は少なく，曜日のみの情報もいくつかありますので，表の中に「時間帯不明」の欄を設けましょう。

① アの「６人ともそれぞれ同一の時間帯」というのは，各人が３日とも同じ時間帯に指導を受けたことを意味し，次のようになります。
　　３日とも，朝指導を受けた人が２人
　　３日とも，昼指導を受けた人が２人
　　３日とも，夜指導を受けた人が２人

そうすると，　エより，朝指導を受けた１人はＣで，もう１人は？
　　カより，昼指導を受けた１人はＦで，もう１人は？
となりますから，ウの「ＡとＢは同じ時間帯」は夜で確定します。

表１	月	火	水	木	金	土	２人
朝		エＣ					①Ｃと？
昼				カＦ			①Ｆと？
夜						①Ａ	①ＡとＢ
不明	オＥ	オＥ	オＤ	オＤ	オＤ	オＥ	

② Ｄは水，木，金の３日連続ですが，木の昼にはＦが入っており，夜はＡかＢのいずれかですから，Ｄが選択した時間帯は朝で確定します。
③ Ｅは月，火，土の３日ですが，Ｅが選択した時間帯は昼で確定します。

表２	月	火	水	木	金	土	２人
朝		エＣ	②Ｄ	②Ｄ	②Ｄ		②ＣとＤ
昼	③Ｅ	③Ｅ		③Ｆ		③Ｅ	③ＦとＥ
夜						①Ａ	①ＡとＢ

④ 月と土の朝はＣ，水と金の昼はＦで確定します。
⑤ カより，「ＦとＢは１日だけ同じ日」です。Ｆは水，木，金ですから，水，木，金の夜のうち１日だけがＢ，２日はＡとなります。
Ｂもまた計３日ですから，月と火の朝はＢで確定します。

「正解 2」となります。

表３	月	火	水	木	金	土	２人
朝	④Ｃ	エＣ	②Ｄ	②Ｄ	②Ｄ	④Ｃ	②ＣとＤ
昼	③Ｅ	③Ｅ	④Ｆ	③Ｆ	④Ｆ	③Ｅ	③ＦとＥ
夜	⑤Ｂ	⑤Ｂ				①Ａ	①ＡとＢ

なお，これは考慮する必要はないのですが，水，木，金の夜については，次の３つの case があり得ます。どれなのかを確定することはできません。

	水	木	金
case1	Ｂ	Ａ	Ａ
case2	Ａ	Ｂ	Ａ
case3	Ａ	Ａ	Ｂ